

令和5年度 音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	音楽Ⅱ Tutti+ (教育出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」の3つの分野を年間通して学習します。
 ・音楽Ⅰで取得した技術をさらに発展させ、合唱や合奏の楽しみを味わうことを目指します。又、音楽文化についての理解を深め、読譜力を身につけ、個性豊かな表現と積極的に音楽を楽しむ姿勢を養うことを目指します。
 ・学習の到達度は、実技テストのほか、ノートやプリントの提出、授業への取り組みの積極性で評価します。
 ・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2 学習の到達目標

音楽Ⅰで取得した技術をさらに発展させ、合唱や合奏の楽しみを味わう。又、音楽文化についての理解を深め、個性豊かな表現と積極的に音楽を楽しむ姿勢を養う。生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<p>・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。</p> <p>・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。</p>	<p>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴いたりしている。</p>	<p>音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ハーモニーを楽しもう	歌唱 合唱 「輝きながら」 「心と心で」	a: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じとって理解し、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能(発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方)を身に付け、協力し合い創造的に表している。 b: 旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c: 曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏 ワーク シート 筆記テ スト	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート
	奏を楽しもう	器楽 ギター、リコーダー、 キーボード 「乾杯」 「夢の中へ」	a: ギターやキーボードの特徴を理解し、基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b: 旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感じしながら表現を工夫している。 c: a: ギターやキーボードの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏 ワークシ ート 筆記テス ト	演奏 観察	演奏 観察 ワークシ ート
2学期	う イメージを持って豊かな声で歌い上げよ	歌唱 「いのちの名前」 「Tomorrow」 「残酷な天使のテーゼ」 「島唄」	a: 歌唱表現の特徴について理解している。表現したいことを伝えるための呼吸や姿勢など歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感じながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏 ワーク シート 筆記テ スト	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート

※令和4年度以降入学生用

	<p>ギター のコードに慣れよう</p>	<p>器楽 ギター 「アンチェインドメロデー」 「日曜日よりの使者」 「前前前世」</p>	<p>a: ギターやキーボードの特徴を理解し、基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b: 旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感じながら表現を工夫している。 c: a: ギターやキーボードの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、弾き語りや演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>演奏 ワークシート 筆記テスト</p>	<p>演奏 観察</p>	<p>演奏 観察 ワークシート</p>
	<p>リズムアンサンブル 創作 「プリマスロック」</p>	<p>リズムアンサンブル 創作 「プリマスロック」</p>	<p>a: リズム譜を読譜し、各楽器の特徴を理解している。表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質、楽器の特徴を感じながら、どのように表現するか、表現意図をもっている。互いの演奏を聴き合い、的確に評価する。 c: : アンサンブルに関心を持ち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>発表 ワークシート 筆記テスト</p>	<p>発表 観察 振り返り レポート</p>	<p>演奏 観察 ワークシート</p>
	<p>和楽器に親しみ、日本の文化や心を感じ取ろう</p>	<p>器楽 箏曲「華の舞」</p>	<p>a: 我が国の伝統音楽に触れ、箏曲の歴史的文化的背景を理解する。箏曲の楽譜を読譜し、楽器の特徴や奏法を理解している。表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質、楽器の特徴を感じながら、どのように表現するか、表現意図をもっている。 c: : 日本の伝統音楽に関心を持ち、音色や奏法に興味を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>演奏 ワークシート 筆記テスト</p>	<p>演奏 観察</p>	<p>演奏 観察 ワークシート</p>

※令和4年度以降入学生用

3学期	音楽を聴く力をつけよう	鑑賞 時代とオーケストラの変遷	<p>a: 楽曲の特徴や文化的歴史的背景、他の芸術や文化との関わりを理解している。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p> <p>c: :管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 筆記テスト	ワークシート 楽曲鑑賞	ワークシート 観察
	ハーモニーを味わって、豊かな声で歌い上げよう	合唱 「冬のうた」	<p>a: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じとって理解し、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。</p> <p>b: 旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。</p> <p>c: 曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	演奏 ワークシート	演奏 観察	演奏 観察 ワークシート
	アンサンブルの楽しみ	器楽 アンサンブル	<p>a: 楽曲や楽器の特徴を理解し、表現したいことを伝えるための歌唱や器楽の技能を身に付けている。</p> <p>b: 旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、曲種に応じた表現を工夫し、どのように表現するかについて意図をもっている。</p> <p>c: アンサンブルに関心をもち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的に取り組もうとしている。</p>	演奏 ワークシート	演奏 発表 ワークシート	演奏 発表 相互評価 振り返りレポート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度